

全国の先進的學生諸君に

何が起こっているのか

国際反戦闘争の波に、何を提出するのか

4.26.28の大衆的高揚を

日帝の侵略反革命と対決せよ

全人民的政治闘争の 領導部隊 全学連

全学連副委員長 藤本敏夫

「何が起こっているのか」といふ問いは、この時代を生きる者にとって最も切迫したものである。国際反戦闘争の波が、私たちの生活に激しく打ち寄っている。この波に、何を提出するのか。それは、日帝の侵略反革命と対決することである。全人民的政治闘争の領導部隊として、全学連が立ち上がる。4月26日、28日の大衆的高揚を、日帝の侵略反革命と対決せよ。

全学連副委員長 藤本敏夫

米帝の末路の指標 黒人反乱

黒人反乱を国際反戦闘争の巨波で つつみ米帝の心臓部を震撼させよ

松本礼仁

異人暴動の反乱の事態

米帝の末路の指標として、黒人反乱の激化が注目される。これは、米帝の国内体制の崩壊を示唆する重要な現象である。

「抵抗」への強権的回答

米帝の強権的回答は、国際反戦闘争の巨波を呼び起すことになる。

反乱の全土に拡大と白人の結

反乱の全土に拡大し、白人の結が形成される。

体制の全面的確立と「強くなる会」の強化

体制の全面的確立と「強くなる会」の強化が図られる。

成田現地報告

成田の現状と今後の見通し。

沖繩軍事基地撤去 軍政打倒闘争の前進のために

(上)

(一)

核帝国主義軍隊

アジア侵略の前線化

返還論と諸党派

沖繩の軍事基地撤去は、軍政打倒闘争の前進のために不可欠である。核帝国主義軍隊の存在は、アジアの平和を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

返還論と諸党派の動きが注目される。

核帝国主義軍隊の存在がアジアの安全を脅かしている。

春闘の中で全職場に70年安保を闘う青年隊を組織せよ

共産主義者同盟全通委員会

春闘の中で全職場に70年安保を闘う青年隊を組織せよ。

共産主義者同盟全通委員会の呼びかけ。

春闘の中で全職場に70年安保を闘う青年隊を組織せよ。

共産主義者同盟全通委員会の呼びかけ。

春闘の中で全職場に70年安保を闘う青年隊を組織せよ。

共産主義者同盟全通委員会の呼びかけ。